令和５年度　長崎市立山里中学校　学校経営方針

教育方針

長崎県教育方針

人間尊重の精神を基底におき、知・徳・体の調和のとれた人間形成を目指し、国際的視野に立って社会の進展に貢献できる生徒の育成に努める

長崎市教育方針

学校教育目標

知性と社会性に富み、心豊かで、たくましく生き抜く生徒を育てる

めざす学校像「信頼」

- ●地域に開かれた学校（発信・受信）
- ●安全安心で平和な学校（信頼）
- ●夢と笑顔があふれる学校（活気）
- ●教育環境が整った学校（美化）
- ●行きたい、通わせたい、勤めたい学校（愛校）

めざす生徒像「自律」

- ●自ら学ぶ生徒（自主）
- ●考えて行動する生徒（思慮）
- ●豊かな自己表現ができる生徒（自信）

めざす職員像「感化」

- ●生徒と語れる職員（対話）
- ●生徒と考える職員（共感）
- ●生徒と伸びる職員（同行）
- ●生徒を愛する職員（情熱）
- ●生徒を正しく導く職員（使命）

信　条

・自分を支えるものは自分である
・みんなはひとりのために、ひとりはみんなのために

合言葉

「平和は山里から　日常の平和から」

学校スローガン

認め合い、支え合い・・・そして前へ
～心を込めた「あいさつ」「校歌」、輝く「笑顔」～

学校スローガン達成のための努力目標

数値目標
「学校の雰囲気」
「人権教育」「平和教育」９５％以上

【目標１】：「After コロナ」時代に対応した工夫推進
コロナ禍で培われた工夫・改善策を効果的に活用し、新たな時代に対応した魅力的な学校教育活動を推進する

【目標２】：「個別最適な学び」による学力の向上
ＡＩドリル等教育データの効果的な活用を推進するとともに、「個別最適な学び」を意識した「授業改善」により学力の向上を図る

数値目標
「わかりやすい授業」90％以上
「家庭学習の定着」70％以上

数値目標
「特別支援教育」
95％以上

【目標３】：支援を要する生徒への対応の充実
「特別支援教育」を充実させ、個に応じた支援を展開することで、温もりのある学校づくりに取組む

【目標４】：働き方改革の推進と働きやすい職場環境
「働き方改革」を推進し、働きやすい・働きがいのある職場づくりに努めることにより、職員の意欲を高め、一人一人の能力を最大限に引き出す

数値目標
「学校満足度」95％以上
「働きやすい職場」「職場環境」90％以上